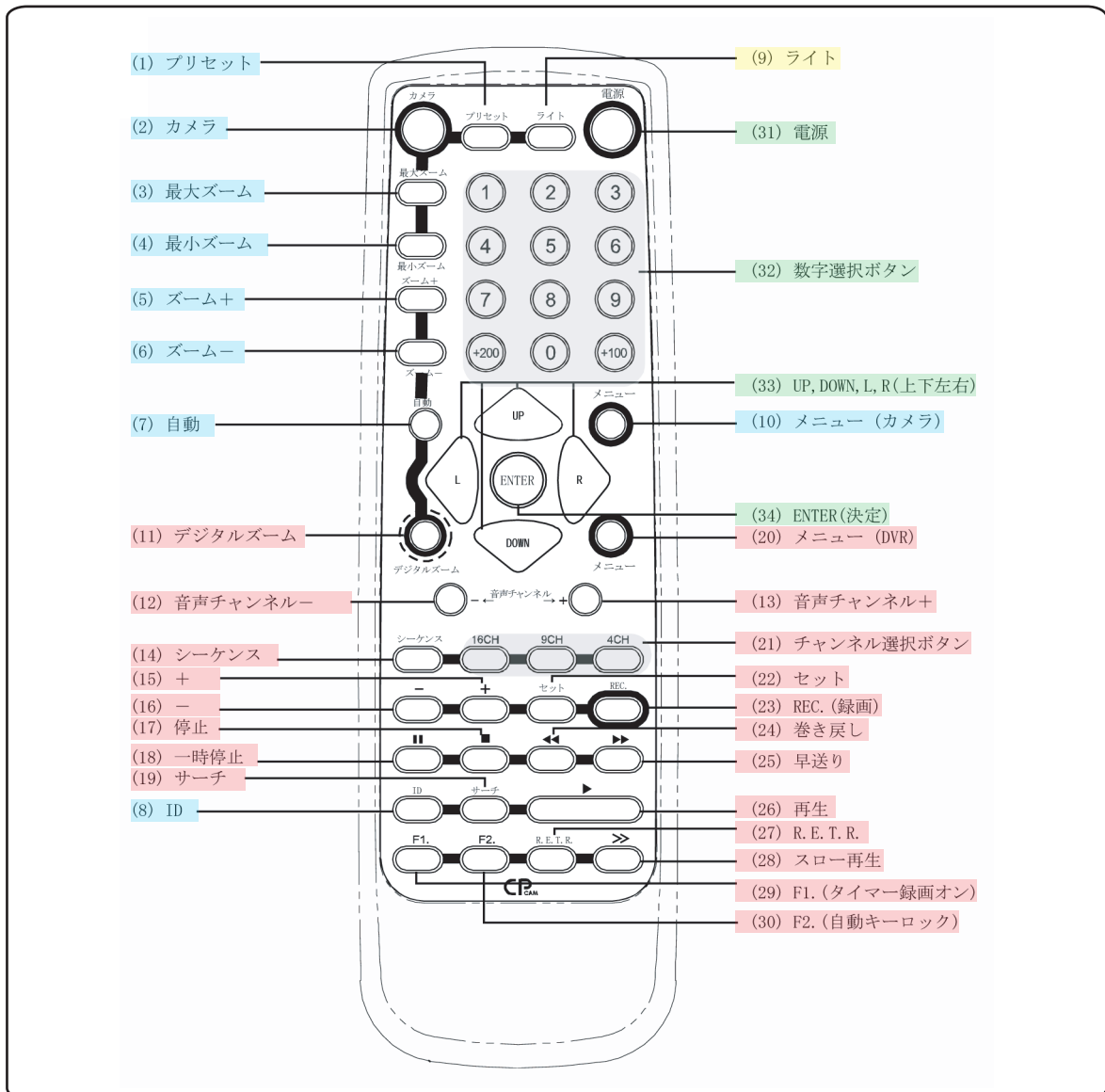


赤外線リモコン取扱説明書



- 赤外線リモコンはPTZ、DVR、リモートスイッチ用です。
- 赤外線到達範囲：直線距離では10m、左右22.5°の角度では8mです。
- 最大255台のPTZおよび、リモートスイッチ/最大255台のDVRがコントロール可能です。
- 異なるIDが使用可能です。
- 使用電源：単4電池×2本



カメラコントロールボタン：ボタン(1)～(10) *ボタン(9)はスイッチコントロール用

DVRコントロールボタン：ボタン(11)～(30)

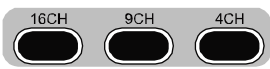
その他コントロールボタン(カメラおよびDVR双方のコントロール用)：ボタン(31)～(34)

カメラ (自社ブランドPTZカメラ対象)

- 1) プリセット:
このボタンでPTZのプリセットポイントを設定します。
“◀” “▶”でカーソルを移動させます。
“ENTER”ボタンでサブメニューに移動し、選択を決定します。
“MENU”ボタンでメニューモードに移動し、変更を確定し、メニューモードを終了します。
* ADD:プリセットポイントを追加します。
* INS:カメラプリセットを挿入します。
* EDIT:プリセットポイントを編集します。
* DEL:プリセットポイントを削除します。
- プリセット
追加 挿入 編集 削除

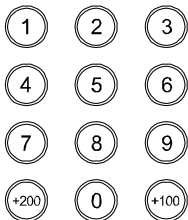
01 : A
02 : B
- 2) カメラ:
PTZコントロールモードで、“CAMERA”ボタン + “PTZのID番号”を押してから“入力”を押すと、指定されたPTZカメラの制御が可能となります。
 - 3) 最大ズーム:
“最大ズーム”ボタンを押すと、PTZの画像が最大サイズにズームインされます。
 - 4) 最小ズーム:
“最小ズーム”ボタンを押すと、PTZの画像が最小サイズにズームアウトされます。
 - 5) ズーム +:
“ズーム +”ボタンを押すと、PTZの比率で光学ズームがズームインされます。
 - 6) ズーム -:
“Zoom -”ボタンを押すと、PTZの比率で光学ズームがズームアウトされます。
 - 7) 自動:
“自動”ボタンを押すと、自動モードに移ります。
- 自動モード
自動パン
- 自動モード
シーケンス
- “ ” “ ”で“自動パン”モードと“シーケンス”モードを切替え、“メニュー”ボタンを押すとその設定が確定します。
* “自動パン”モードでは、PTZは自動的にパンを行います。
* “シーケンス”モードでは、PTZはプリセットポイント設定に従ってパンを行います。
 - 8) ID:
“ID”ボタンを押すと、“カメラID”が画面に表示されます。
 - 9) ライト:
“ライト”ボタンを押すと、リモートスイッチの電源をオン/オフします。
 - 10) メニュー:
“メニュー”ボタンを押すと、カメラのメインメニューに移ります。

DVR

- 11) デジタルズーム：
“デジタルズーム”ボタンを押すと、選択されているチャンネルの画像が2倍に拡大されます。
“デジタルズーム”ボタンを再度押すと、拡大モードは終了します。
- 12) 音声チャンネル -：
“音声チャンネル -”ボタンを押して、音声チャンネルおよび再生モード（ライブまたは再生）を選択します。
- 13) 音声チャンネル +：
“音声チャンネル +”ボタンを押して、音声チャンネルおよび再生モード（ライブまたは再生）を選択します。
- 14) シーケンス：
“シーケンス”ボタンを押すと、モニタ呼び出し機能がオン/オフされます。
この機能がオンになると、画面には各チャンネルが順番に表示されます。
- 15) +：
“+”ボタンを押すと、メニューでの設定値が増加します。
- 16) -：
“-”ボタンを押すと、メニューでの設定値が減少します。
- 17) ■：
“■”ボタンを押すと、ファイルの再生を停止します。
- 18) ||：
“||”ボタンを押すと、ファイルの再生を一時停止します。
- 19) サーチ：
“サーチ”ボタンを押すと、サーチモードになります。
詳細は“セクション6.1 サーチ”をご参照ください。
- 20) メニュー：
“メニュー”ボタンを押すと、DVRのメインメニューが表示されます。
- 21) チャンネル選択ボタン：
 ボタンを押すと、16 / 9 / 4分割チャンネル表示となります。
- 22) セット：
“セット”ボタンを押すと、チャンネルの表示位置を切り替えます。
例えば、チャンネル“01”とチャンネル“04”を交換するには以下のようにします。
→カーソルをチャンネル“01”まで移動させ、“セット”ボタンを押します。
→“+”または“-”を使ってチャンネル“04”を選択し、“決定”ボタンを押します。
→“メニュー”ボタンを押すと、“セット”モードを終了します。

- 23) 録画:
“録画”ボタンを押すと、チャンネル1-16の録画機能が開始されます。
- 24) 巻き戻し:
再生モード中に、“◀◀”ボタンを押すと巻き戻します。
- 25) 早送り:
再生モード中に、“▶▶”ボタンを押すと早送りします。
- 26) 再生:
“▶”ボタンを押すと、最新の録画ファイルを再生します。
- 27) R.E.T.R.:
“R.E.T.R.”ボタンを押すと、「リモートイベントトリガー録画」機能を3 / 5 / 10分後に開始します。“セクション5.12”をご参照ください。
- 28) スロー再生:
“>>>”ボタンを押すと、再生速度が1/4倍に、2回押すと1/8倍速になります。
- 29) F1:
“F1”ボタンを押すと、タイマー録画機能が有効となります。
- 30) F2:
“F2”ボタンを押すと、自動キーロック機能が有効となります。

OTHER

- 31) 電源:
“電源”ボタンを押すと、DVRの電源が切れます。
(DVRが録画中の場合は、まず録画を停止させる必要があります。)
- 32) 数字選択ボタン:
“”ボタンを押して、数字/チャンネル番号を選択します。
- 33) 上, 下, 左, 右:
“上”, “下”, “左”, “右”ボタンで、カーソル移動/ PTZカメラ調整を行います。
- 34) 決定:
“決定”ボタンを押すと、サブメニューモードへの移行/選択の決定が実行されます。